

みどりの風



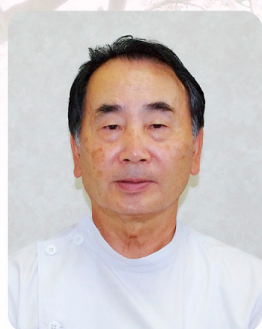
医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jp.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syoujukai.org/>

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会

第36号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さん こんにちは
春分の日をひかえて、さしもの厳しかった寒さも和らぎ、陽光に早春の暖かい燦然とした輝きを感じる頃となりました。

今朝は早くも四国から“ソメイヨシノ”の桜の開花便りが届いてきております。

この4月から、新たな事業年度が開始されますが、まず消費税増税が我々の暮らしにどのように作用し影響を与えるか、安心と不安との交錯した中に、スタートされます。

増大する社会保障への対応とした増税が、はたして功を奏するかどうか、一にもって我々国民の肩ののしかかった重い課題であります。

この世の中を適正に進めていくには、何事に於いてもすべてのバランスの調整をとることが必須であり、国民の納税アップで支出の増大に補填する策が妥当か否か、とにかく我々国民の団結した絶えざる努力の結集が解決してくれるものと思っております。

さて、我々の両法人も事業年度の開始にあたり、今年も20名の新人の入社がありました。社会に初めて巣立つ若者がその力を十分発揮して職場に新しい風を吹き込み活性化につながるかを、小生をはじめとした既存の

スタッフ一同が心からその活躍を望んでおります。又、同時に若者を立派に育成する使命と責任の重大さをひしひしと感じているところであります。

人生の1/3を過ごす我々の職場をやりがいのある働きやすい職場にして、より多くの良き先輩、同輩の仲間を作り、交流し、相助け合って、楽しい豊かな生活の場として頑張っていこうではないかと常日頃、言っておるところです。又、そのための創意工夫、そのプランを実行して成果をあげたいと思っております。

時間は前進あるのみで、後もどりせず、我々は絶えず、その宿命の中で流れにのって未来に向かっており、過去の経験は未来への指針であり、肯定的に建設的に、反省はすれど、決して後悔しても後もどりはせず、邁進していきたいと思っておるのですが、時には大きなため息と七転八起の人生を感じ、安楽の中に失速しない生活を求めている今日この頃です。

本年も入職した新人とともに、年齢の隔たりを越えて接して大いに語り合い、交流できるのを楽しみにしております。

(平成26年3月20日)



地域密着型特別養護老人ホーム「サテライトいこいの里」が4月オープン

かねてより当法人にて開設準備をしておりました「サテライトいこいの里」が4月1日に無事に開設することが出来ました。工事期間中は、限られた工期の中ゲリラ豪雨など天候にも悩まされた時期もありましたが、中宮東之町にお住まいの皆さまのご協力もあり、大きな事故もなく工事を終えました。

これからは、地域の皆さまとともに「地域に根差した施設」を心掛けながら施設運営を行って参ります。

地域に開かれた施設になるよう、地元の自治会を中心とした地域活動にも積極的に参加していきたいと思っておりますので、今後、施設運営にご指導・ご鞭撻をよろしくお願い致します。(記：岡崎)



病院機能評価更新に向けて

事務部 部長 松永 勝 浩

平成21年11月に日本病院機能評価の更新でバージョン5を取得いたしましたが、本年10月に更新時期を迎えますことから改めて更新手続きを行うこととしています。

日本病院機能評価機構では評価の枠組みの見直しが行われ、病院の特性に応じた機能種別を設けることとなりました。

4月1日からの新たな枠組みとして病院機能に基づく5区分に分けられ、当院は206床のうち回復期リハ病床が101床ということから「リハビリテーション病院」として受審することになります。

更新にあたって、ただ認定されることだけが目的ではなく、この機会をとらえ、院内の連携を強化し、病院の内容を充実したものにしていくことを目的に、これからの中村病院を担っていくことになる各部署の若手職員をメインにプロジェクトチームを立ち上げました。今後は、このチームを中心に受審に向けて取り組んでまいります。



枚方東消防署長表彰を受賞



昭和23年3月7日に消防組織法が施行され自治体消防が発足したことから、毎年3月7日は「消防記念日」と定められています。

この消防記念日に際し、枚方東消防署におきまして去る3月7日に当院が枚方東消防署長表彰を受けました。

当院は、平成24年12月1日に旧中村病院と中村記念病院とを統合し、新たな中村病院としてスタートしたわけでありますが、地域医療の充実はもとより防火対策にも努めております。

昨年は、8月に全体の消防訓練（通報・初期消火・避難等）を実施し、10月には枚方東消防署との合同訓練を行うことが出来ました。合同訓練では、当院の自衛消防隊による消防訓練から始まり、枚方東署の消防車・はしご車・救急車等による本格的な訓練が行われ、迫力ある訓練を目の当たりにし、身の引き締まる思いをいたしました。

今回の表彰を機に、防火への意識をさらに高め、職員一丸となり一層防火対策に務めてまいりたいと思います。

（記 田村）



健診業務に携わり ―健診業務の充実を目指して―

健診部 課長 井上 朝 夫

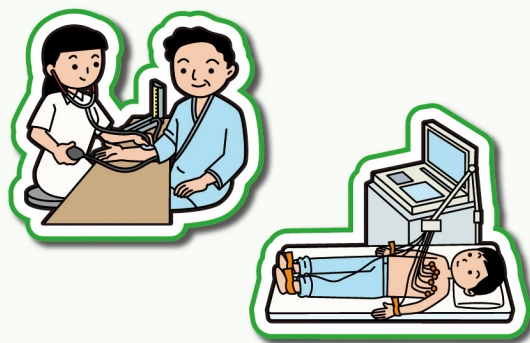
健診業務の拡充を目指し、昨年春に健診部が発足してからちょうど1年が過ぎました。私と相棒、二人だけの職場です。

現在まで、多くの企業や団体様に定期健診や出張健診、各種特殊健診などをご利用いただき中、私自身初めての健診業務担当であり、どこまでご満足いただいているのか、どのような課題があるのか、まだまだ十二分に把握できておらず、これからの課題でもあると認識しております。

あっという間の1年間でしたが、従来からご利用いただいている企業・団体様に加え、新たな企業様にもご案内させていただき中、様々なことを学ばせていただきました。健診を限られた時間内に、よりスムーズにご案内する。業務にいち早くお戻りいただく。健診結果をスピーディーにご報告する。そして、安心して業務に邁進していただく。これらのことがご利用者様には大きな満足となり、将来へとつながっていくのではと認識しております。

また、人間ドックについては、多忙な日常を離れ、専門医による精密検査を受けていただける様、コース内容や取扱いの充実を院長をはじめ、当院全体で取り組み、更なるサービス向上を追求しております。

お問合せやご相談、お待ち致しております。



26年度を迎えて

事務長 原田 陽造

26年度を迎え4月より消費税が8%になり、どのような影響がでるか？ 良い方向に変わって行く事を期待したいものです。

なごみの里では、前年同様、基本理念の一つでもある、安全且つ安心していただける施設としてサービスの質の向上に努めてまいります。更に職員個々のレベルアップを図って参りたいと思っております。

来年27年4月には介護報酬改定が行われることになっており、どのような改定内容になるか今後の動向が気になると思いますが、なごみの里では通所リハビリの一部リニューアルを行い利用者が今以上なごみの里通所リハを利用していただけるよう心地好い環境づくりを目指し、その1つとしてフロア全体を明るく、余裕をもったスペース確保などを計画

しております。また、リハビリにおいても短時間リハの拡大、通所リハとの分離、運動器具の充実を考え、多くの方へ利用していただけるよう全てにおいてレベルアップを図って参ります。

入所においては、在宅復帰率30%が当面の課題ではありますが、住居環境、家族での介護困難などの問題が多く在宅復帰が厳しいのが現状です。厚生労働省は今後在宅サービスの充実を中心とした考えに移ろうとしており、老健施設としても真正面から向き合い対策を検討していかなければならない時期でもあります。今年度も利用者の意思と人格を尊重したサービス計画を考え、総合的なケアサービスを提供して参りますので宜しくお願い申し上げます。

春の風のように

サテライトなごみの里 副管理者 服部 澄子

長尾中学校の桜も満開になり、入学式を済ませた新1年生が緊張した面持ちで、真新しい制服姿で登校する様子は、毎年のことながら新鮮で微笑ましく、また放課後の運動場では、かけ声と共に躍動する若人達の姿は、まるで春の風のように軽く爽やかで、私達職員は羨望しながらも彼らの若さと元気、そしてやる気を頂戴しています。

今年度は「人材の育成・接遇の向上・ご家族とのコミュニケーション作り」を目標に全職種で取り組みます。具体策と

して、職員とご家族が親睦を図れるような行事企画、誰でも自由に書き込める連絡帳を居室に準備し、リビングも家庭的な雰囲気工夫して、ご家族と気軽に情報交換できるように努めます。

利用者様が喜ばれ、ご家族や各事業所からは信頼できる老健施設だと評価を頂けるよう頑張りますのでご支援・ご指導宜しくお願い申し上げます。

在宅部門

花を咲かそう

ケアプランセンターなごみ 所長 佐藤 嘉枝

「NHK東日本大震災プロジェクト」のテーマソングとして起用されている『花は咲く』という歌を、皆さん一度は耳にしたことがあると思います。

この歌は震災でなくなった方の目線で作られた歌詞ですが、決して哀しい内容ではなく、柔らかな春風が頬をなでるような希望を感じる歌となっています。

2011年3月11日に起こった東日本大震災。あの日から4度目の桜の季節が巡ってきました。今年は震災から3年目ということもあり多くの特集番組が放送されていましたが、私が一番印象深かった言葉は「一番帰りたい場所は、震災の1日前、いや1時間前がいい」という言葉でした。もしあの時に帰れるなら、誰にも守りたいものがたくさんあったに

違いないと思います。

人生に「もしも」はありませんが、私たちは多くの「もし叶うなら」を抱えて生きています。これまでもそこ此処にたくさんの足跡を残してきましたが、今それらにはどんな花が咲いているのでしょうか。そして、これから先はどんな花を咲かせていけるのでしょうか。

歌詞の最後は「花は 花は 花は咲く 私は何を残しただろう」で終わります。

私たちはまだ新しい花を咲かせることができるのだ、ということに感謝しながら、今日の一步を踏み出したいと感じた春です。



雪中野菜から思う事

高齢者サポートセンターみどり 社会福祉士 峠 賢一

冬の間、ニンジンやキャベツ等を雪に埋めて保存した農作物、「雪中野菜」の話を知りました。野菜は、氷点下に近づくと凍結しない様に、デンプンを糖に変えることでぐっと甘みが増しているうえ傷みにくいと、厳しい雪国での環境から出た一つの知恵だと知りました。

世の中の取り巻く環境は消費税の増税も始まり、生活もより厳しくなり、複雑な環境ではありますが、「高齢者が安心して暮らし続けることができる地域づくり」をめざし、たくさんの知恵をだしながら、これからも高齢者の皆様の為に地域中を走り抜いてまいります。

枚方市福祉避難所の調印式

枚方市ではかねてより大規模災害での要介護高齢者への2
次の避難所として、1ヶ所(ラポールひらかた)を福祉避難所
として指定していますが、先に起きた東日本大震災からの
経験によって、要介護高齢者の避難所拡充を図る為に、市内
18ヶ所の特別養護老人ホームへ避難所拡充要請があり、「枚方
市施設長会」に参加した各施設長が検討の結果、全施設で
調印をすることを決め、2月27日(木)に枚方市役所にて調印
式が行われました。

福祉避難所としての運用については、検討すべきことがまだ
ありますが、災害時の要介
護高齢者の方が、ひと時の
安息の場所を提供出来る様、
当施設でも取り組んでまい
ります。
(記：岡崎)



医療法人 みどり会・社会福祉法人 松樹会 平成26年度合同入社式

さる、平成26年4月1日(火曜日)中村病院にて平成26年度
合同入社式を挙行致しました。

今年度の新入職員は20名となりました。

業種は、
理学療法士(5名) 作業療法士(4名)
言語聴覚士(3名) 看護師(1名)
社会福祉士(1名) 介護福祉士(3名)
介護職(2名) 事務職(1名)

入社式終了後は、人事主催のオリエンテーションを午前9時
から午後5時まで実施し、引き続き、中村病院4F食堂にて新入
職員歓迎会を開催し盛大のうちに終了。(記：人事部 廣江)



健康教室開催について

中村病院 事務次長 兼 医事課 課長 石 脇 真

平成26年2月9日(日)に長尾東町グリーンポリス集会場にて認知症についての健康教室を行いました。

開催日の前日に大雪が降り、来場してもらえるのか大変心配いたしましたが、朋友会役員の方のご尽力により無事開催
することができました。来場者も当初の予定を大きく上回る45名の方に参加いただき和やかなムードで健康教室を行う
ことができました。当院からは臨床心理士1名・作業療法士2名が講師として参加し、地域の方々と直接触れあい、語り
かけ、貴重な経験ができました。

認知症に限らず、病気、健康管理等についての情報は、テレビ・雑誌・インター
ネット等で容易に入手できるようになりました。従って、当院の健康教室では、
一方的な情報提供に重点を置くのではなく、実際に体験をして頂き、質問して頂ける
様な双方向性に重点を置き、より良い内容で開催して参ります。最後になりましたが
朋友会のみなさま、長尾東町のみなさま、ご協力いただいた全ての方々に感謝申し
上げます。



各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197
デイサービスセンター いこいの里
サテライト いこいの里 072-849-2210
グループホーム たんぽぽ田口 072-898-2193
居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196
つくしんぼ長尾 072-868-2190
デイサービスセンター 長尾
つくしんぼ藤阪 072-868-2191
たんぽぽ藤阪 072-868-2197

医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071
なごみの里 072-868-2072
ケアプランセンター なごみ 072-818-7533
サテライトなごみの里 072-818-2071
デイサービス長尾の里
グループホーム たんぽぽ長尾 072-868-2195
訪問看護ステーション 072-868-2071
訪問介護ステーション みどり 072-868-4392
高齢者サポートセンター みどり 072-845-2002
みどり保育所 072-850-7550

編集後記

長く厳しい寒さに耐えてきた木々も、春の訪れとともに桜の花も満開になり、私たちの職場にも新入職員も配属され新しい風を吹き込んでくれています、4月の声を聴くと何か新しい気持ちにさせてくれるものです。今号にも掲載しております地域密着型特別養護老人ホームサテライトいこいの里を中宮地区に開設させていただきました、名実ともに地域に根ざした施設としてスタッフ一丸となって、地域に新しい風をと頑張っております。みどりの風も次号で10年目に入りますが、編集委員会メンバーで地道に職場の声を発信して参りましたが、更にご利用者様の声を反映できるよう、皆様から信頼される医療、福祉の法人季刊誌として心機一転頑張ってまいりたいと思っておりますので御支援、御指導の程お願い致します。

みどりの風編集委員会

連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田